



発行所

氷川神社社務所

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://koenji-hikawa.com/>

発行責任者
松井 美加子



奉祝

天皇陛下御即位御大典

東京都神社関係者大会



東京都神社関係者大会



会場の明治神宮会館



陸上自衛隊東部方面音楽隊



物部彩花さんによる「君が代」

10月18日(金)明治神宮会館にて「天皇陛下御即位御大典東京都神社関係者大会」が開催されました。東京都内の神社から神職と氏子総代、関係者など総勢千八百名が参加する大きな規模の大会となりました。

式典前には清興として陸上自衛隊東部方面音楽隊(練馬区朝霞駐屯地駐在)による演奏会があり、開宴にあたりシンガーソングライターの物部彩花氏の歌唱で「君が代」が披露されました。次にジャーナリストの葛城奈海さんによる「御代替わりに考える」国と自然を守るといこと」という演題の講演がありました。

式典では、神宮遥拝に始まり、当日午前中に、関係者により執り行われた明治神宮参拝報告の後、東京都神社庁長の小野貴詞氏と東京都神社総代会会長の吉野氏が式辞を述べられました。来賓からは、神社本庁統理の鷹司尚武氏(代読)、伊勢神宮大宮司の小松揮世久氏(代読)、神道政治連盟会長の打田氏(代読)、参議院議員で元環境大臣の中川雅治氏、参議院議員で元東京オリンピックパラリンピック担当大臣の丸川珠代氏、有村治子氏、その他来賓の方々が祝辞を述べられました。その後、「敬神崇祖の誓い」を東京都氏子青年協議会会長の井川邦夫氏の先導で唱和し、大宮八幡宮宮司の鎌田紀彦氏の発声で聖寿万歳を三唱して式典は終了となりました。

氷川神社からは、氏子総代の高田芳作氏、村中丈祐氏、氏子青年会会長の由井宮太郎氏にご参加戴きました。

氷川神社の匠

〜其の十一〜

昨年9月より開始した日々の境内清掃整備は順調に進んでおり、日々神社が清らかに変化していくことを実感しておりますが、それに加えて境内各所や備品などの修復、整備も並行して開始しました。金子さんと山本さんが中心となり、老朽化、損傷したものを丁寧な手作業で修復し、新たな命を吹き込み、また新たなものを作り出してくれています。

今月紹介するのは「氷川神社手水舎整備」です。手水舎周辺には鉄柵がありました。昨年前方向部分を除去して開放感あるものになりました。今回は裏部分にある鉄柵に竹を据え付けて戴きました。神社らしい雰囲気あるものに生まれ変わりました。引き続き各所の整備を地道に進めていきたいと思っております。



整備前

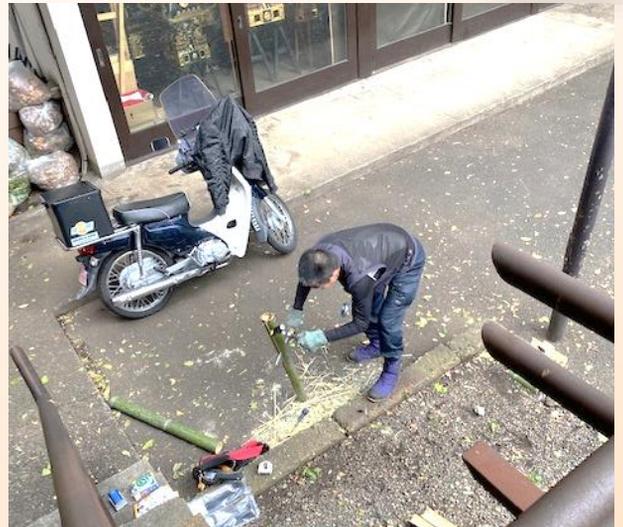


整備後

一本一本丁寧に竹を据え付けて戴きました



背後に竹があることで神社らしい雰囲気になりました



竹を切除する作業の様子

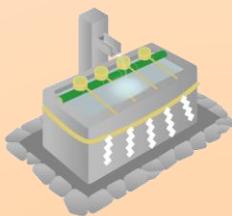


屋根の上で大活躍の長田さん



屋根溝にたまった落葉と銀杏

また宝扇会の長田さんには定期的に町会神輿庫屋根の溝にたまった銀杏や落葉の収集をして戴いています。日頃行き届かないところですので、本当に有難いことです。そこで集めた銀杏も丁寧に処理してくれて参拝者や関係者に配布することもできるようになりました。



気象神社 (晴天祈願祭)

気象神社では個人・法人向けの気象にまつわる様々な祈願祭を執り行っていますが、今回は毎年晴天祈願にお越しになる法人様を紹介したいと思います。

6月27日(木)、10月17日(木)東京オペラシティ熱供給(株)様が晴天祈願の為に御来臨されました。

東京オペラシティ熱供給(株)

東京オペラシティ熱供給(株)は、たゆみない発展を続ける西新宿の初台淀橋地域に建つ、情報発信の拠点「N.T.T.東日本本社ビル」、クラシック専用のコンサートホールを持つ「東京オペラシティビル」、オペラ、バレエ、現代舞踊などを上演する「新国立劇場」、これらの建物に、芸術・文化の街区にふさわしい環境の実現に向けて、冷房と暖房の熱供給をしております。熱の供給を通じて、省エネルギーや地球温暖化防止に貢献すると共に、安全で快適な環境づくりを目指します。気象神社へは、晴天祈願、安全供給祈願、全てのイベントが無事に成功するようにお越し戴いております。これからも好天に恵まれ、社運隆昌、また関係者皆様の健康を祈念申し上げます。



(左)晴天祈願の様子 (右)東京オペラシティ熱供給(株)の皆様

最近では企業様からの祈禱依頼が増えております。晴天祈願をはじめとする気象に関する各種祈願を承っておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせください。

気象神社【晴守】

今月は「晴守(はれまもり)」の紹介です。先月紹介した「下駄絵馬」と並び、気象神社授与品の中でも長年授与させて戴いているものです。晴天祈願に特化したお守りで、晴天をもたらすお力がたくさんこめられています。「この日に晴れてほしい!」という参拝者が日々お求めになられます。

遠方からお越しになり、お求めになる方も増えており、また御利益を感じて戴いた方々にはお礼参りにお越し戴いています。



『日本唯一』の気象神社には連日多くの参拝者がお越しになります。参拝後は気象神社の授与品をお求めになられる方も増えております。毎月気象神社の授与品を紹介させて戴きます。

気象神社授与品の紹介②



落下した大量の銀杏



落下した枝木

清掃をして戴きました

9月の台風15号に続き、東日本地区を直撃した台風19号は関東地方、信越地方、東北地方に甚大な被害をもたらしました。現在も被災各地では復旧活動が日夜続いています。被害に遭われた方、今なお避難生活を強いられている全ての方々にお見舞いを申し上げます。当神社では大きな被害は特になく、枝木が多数落下した程度で済みました。台風翌日には地元の方々が集まってくれて、落葉収集など清掃活動をして戴き、その日のうちに完全にリカバリすることができました。

台風19号

高円寺学園 竣工落成式

今年7月に竣工した高円寺学園の落成式に氷川神社として出席してき
ました。

高円寺学園は、杉並第四小学校、杉並第八小学校、高円寺中学校の3校による施設一体型の小中一貫教育校として令和2年に開校します。
落成式では杉並区教育委員会事務局学校整備課長の渡邊氏による開式の辞から始まり、杉並区の田中区長による式辞、各来賓の皆様からのご挨拶があり、児童、生徒による合唱も披露されました。



教室



田中区長による式辞



屋内プール



高円寺学園の外観



杉並第八小学校の子供たちが お越しになりました

地域学習

10月24日(木)杉並第八小学校の子供たちが地域学習のために氷川神社にお越しになりました。
子供達からの質問を答える形で進め、氷川神社の由緒、参拝方法などを学びました。
来年からは杉並第四小学校と杉並第八小学校が統合して高円寺学園となりますが、この行事が続くことを祈念します。



朝倉マンション

新築工事 地鎮祭

10月26日(土)に朝倉マンションの新築工事地鎮祭に氷川神社として奉仕させて頂きました。

朝倉紀美江様は地元のボランティアグループ「にんじん」の代表を務めており、今年3月に開催した「ひな祭り餅つき大会」では豚汁を振舞って戴きました。来年の「ひな祭り餅つき大会」でもにんじんの皆様にご参加戴ければと思います。

工事が安全に進み、無事に新築建物が完工し、そして何よりも工事関係者の健康、弥栄を祈念申し上げます。



地鎮祭終了後に記念撮影



高南宝扇会による清掃植樹作業⑦



令和元年10月20日(日)

終了後に皆さんでお茶を楽しみました



日頃からお世話になっている高南宝扇会ですが、今年の4月から毎月第三日曜日に神社の清掃などを手伝って戴くことになりました。4月に始まって七回目の今回は境内清掃と花の植替えを行いました。

10月は毎週のように台風が発生し、雨の日が多くなりまして。今回は悪天候で枯れてしまった一部の花の植え替えをして戴きました。秋から冬にかけて成長する花を用意したので、これからもしっかりと水を与えて、育てていきたいと思えます。毎月本当に感謝してます。今後とも宜しくお願い申し上げます。改めて宝扇会の皆様には感謝を申し上げます。



受賞団体による記念撮影



高南宝扇会・佐山会長

宝扇会の防犯パトロール隊が「令和元年度東京都都民安全推進本部長賞」の表彰式で感謝状を頂きました。嬉しいと同時に恐縮しております。私達宝扇会の防犯パトロール隊について考えてみますと、地域のパトロールや高円寺駅での何でも反抑団、公園、緑道の花植え又地域清掃など、10年以上こうした地道な活動を継続的に実施している事が治安向上に貢献していると評価されたそうです。これからは今以上にパトロール隊の活性化の為に皆様と一緒に頑張っていくと共に、大所高所からのご意見を賜りますようよろしくお願いいたします。

10月29日(火)東京都庁都民ホールにて東京都都民安全推進本部長賞授賞式が開催されました。日頃からお世話になっている高南宝扇会が都内にある多くの団体の中から選ばれて受賞しました。表彰式には会長の佐山朝子さんが参加されました。日頃から地域での交通安全パトロール、清掃活動、植樹活動が高く評価されての受賞となりました。

高南宝扇会会長の佐山朝子さん



高南宝扇会

東京都都民安全推進本部長賞 受賞



★「こうえんじん」★
第二十五話

氷川神社の運営に日頃から協力戴
いている方々にそれぞれの想いを自由
に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こ
うえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を
組み合わせた言葉(題名)です。

第二十五話はツバメヤ眼鏡店社長の
杉谷宗彦さんです。



すぎたに むねひこ
杉谷 宗彦
ツバメヤ眼鏡店社長

「会社三十年説」

氷川神社・社報がカラー刷りになり
「こうえんじん」がシリーズで掲載され
ている。当然ながら登場する人物は、氏
子総代さんはじめ地元の名士の面々だ。
で、今回私奴に御指名がかかった。ムツ
ムツムツ、私が名士か…迷士か…。

二十年程前、雑誌「致知(chichi)」藤尾

社長の講話を聴いた。「会社の継続は大
変なことですよ」と話され、事例として
兵庫県明石市の明石神社を挙げた。明治
時代に造営された玉垣に会社の奉納者が
約二百社あるが、現在残っているのは
たった一社―との事。では氷川神社はど
うか?平成18年、私が初めてデジカメ
を手にした記念に撮ったのが氷川さまの
玉垣である。カウントしてみると会社1
27、個人102、合計229の奉納者

名が確認できる。で、現在
残っている会社は23社。
継続は難しいという証左か。
私の父、杉谷外治が青山
での修業を終え、高円寺に
「ツバメヤ眼鏡店」を開業
したのが、昭和11年6月
1日。高円寺でも古参の部
類になった。ところでこの
氷川さまの玉垣に「ツバメ
ヤ眼鏡店」がない。父の性
格からして奉納しない訳は
ない。これは謎である。天
界に行った時、その理由を
しっかり聞いてみよう。
ちなみに高円寺で永く営
業されているお店の創業年
を調べてみた。



お祭りの様子

氷川神社境内を囲む玉垣



阿波踊りを披露する
杉谷さん(平成2年)

- ・ベルビア(城石ふとん店 大正11年)
- ・豊喜屋 大正13年
- ・竹下精肉店 大正13年
- ・ツル薬局 昭和2年
- ・大黒屋呉服店 昭和4年
- ・金子園 昭和9年
- ・杉嶋赤正堂 昭和10年
- ・ツバメヤ眼鏡店 昭和11年
- ・ミカド薬局 昭和15年

社報160号で大須賀丈生さ
んが書いておられたが、前宮司
山本雅道氏と伊勢神宮式年遷宮
の『お木曳ぎ』に参加したのは
懐かしい思い出。旅行記は社
報42号(昭和61年8月号)に
あるのでご覧あれ。
そして高円寺阿波おどり。今
年で第63回の大会は無事終了
したが、そもそも氷川神社奉納
バカ踊りがスタートである。阿
波おどりにドップリつかってい
る私には、氷川さまとの縁は深
い。「落語」についても書きた
かったが、紙面がなくなつた。
おあとがよろしいようです。



徳島発【藍染め眼鏡】
ツバメヤ眼鏡店は都内で唯一藍染
眼鏡をお求めになれます
☎03-3337-4133



高円寺駅の朝やけ

自己紹介

氏名 : 杉谷 宗彦 (スギタニ ムネヒコ)
 生年月 : 昭和16年11月21日
 出身地 : 東京都杉並区高円寺
 血液型 : A型
 趣味 : 書道、篆刻、短歌、ゴルフ
 特技 : 阿波おどり、落語
 座右の銘 : 去華就実(日ハム齋藤祐樹選手と同じ)
 高円寺お薦めスポット : JR高円寺駅ホームからの朝やけ
 一言 : 生涯現役



落語仲間と
(一番左が杉谷さん)



★「こうえんじん」★
第二十六話

氷川神社の運営に日頃からご協力戴
いている方々にそれぞれの想いを自由
に語って戴きます。
題名の「★こうえんじん★」は「こ
うえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を
組み合わせた言葉(題名)です。
第二十六話は氏子青年会会員の奥田
敬三さんです。



おくだ けいぞう
奥田敬三
奥田事務機器株式会社代表

「高円寺と共に」

私は五人兄弟の末っ子として昭
和22年12月30日に生まれま
した。役所が年末年始の休みに
入った為、両親は年が明けてから
1月1日生まれとして出生届けを
出したので生まれてこの方、誕生
日祝いというものをしてもらった
ことがありません(笑)

生まれた地は世田谷区八幡山で
前は作家の大宅壮一郎、隣は都立
松沢病院という広大な敷地の病院
でして、小さい頃はそこの中にある
池の周りでよく遊んだものでした。
小学校、中学校とも自宅から遠
かったので、近所に同級生の遊び
相手がいなく少し寂しかったもの
です。

八幡山には26歳まで居り、そ
の後、現在の妻との縁があり結婚
そして妻の父親が経営する奥田事
務機器(株)に入社し、現在に至って
おります。義父は町会商店会で役
員などを務めており、積極的に地
域に関わり、又現在の高円寺阿波
踊りの前身であるバカ踊りを商店
会の仲間と共に始めたと聞いてお
ります。そんな環境の中、私も町
会や商店会活動に少しずつ参加す
るようになり、地元に溶け込んで
いくことができました。
そんな中、氷川神社の氏子青年
会へのお誘いを戴き、入会し現在
に至っております。その間、会長
職も経験させて頂きました。今振
り返ってみますと氏子青年会仲間
と過ごしたことがとても楽しく思
い返せます。



(上)氏子青年会の親睦旅行
(下)仲間と共に登山



神幸祭受付にて
(右から二人目が奥田さん)



南氷川町会の方々と(例大祭)

自己紹介

氏名 : 奥田 敬三(オクダ ケイゾウ)
生年月日 : 昭和23年1月1日
出身地 : 東京都世田谷区
血液型 : B型
趣味 : ゴルフ、音楽鑑賞
特技 : 特になし
座右の銘 : 自問自答
高円寺お薦めスポット : 高円寺南の商店街
一言 : 宜しく願い申し上げます

～神社より～

神社の色々なイベント
であるひな祭り餅つき大
会、除夜祭、七福神巡り、
氏青全国大会、お西様
等々、また山本先代宮司
と一緒に遊びに行ったり、
氏青仲間と登山や飲み会
ををしたりと私の青年壮
年時代を通して楽しいこ
とで一杯でした。
高円寺という地は中
野・阿佐谷・荻窪などに
比べてとても町会、商店
会の結束が強く良い関係
を保っている町だと思っ
ます。この地に来てもう
すぐ50年経ちますが残
りの人生何らかの形で氷
川神社様はじめ町会、商
店会の活動に今後とも関
わっていかれたらと思っ
ております。

今月は杉谷さんと奥田さんを紹介させて戴
きました。杉谷さんの玉垣のお話しはもとよ
り、高円寺で最も歴史ある商店について知る
ことができ有意義でした。藍染眼鏡はとて
も素敵なものなので、是非お求めになって下
さい。

奥田さんは氏子青年会でご活躍されており、
日頃の活動では本当にお世話になっておりま
す。今夏の神幸祭でも裏方としてお手伝いし
て戴きました。これからも一人でも多く紹介
していきたいのでご協力をお願い申し上げます。



新年祈禱のご案内

氷川神社では、新年清祓(初詣)を始め、厄祓い、その他各種祈禱を承っております。是非、神恩感謝と弥栄、安寧を祈願いたしましう。詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。皆様のご来臨を待ち申し上げます。



ご予約・お問い合わせ

氷川神社 ☎03-3314-4147 Email kontani.daishin@koenji-hikawa.com

令和2年 厄年年齢早見表(数え年によるもの)

Table with 4 columns: 前厄, 本厄, 後厄, and age/birth year. Rows show ages from 24 to 60 and corresponding birth years from Heisei 9 to Showa 36.

Table with 4 columns: 前厄, 本厄, 後厄, and age/birth year. Rows show ages from 18 to 60 and corresponding birth years from Heisei 15 to Showa 36.

◆数え年とは、満年齢に誕生日前には二才、誕生日後には一才を加えた年です。

お知らせ

「朝の!散歩道」に 気象神社が登場

11月4日(月)テレビ東京「朝の!散歩道」(7時35分)に気象神社が登場しました。当日は東京メトロ丸の内線沿線沿いがテーマでタレントのにしおかすみこさんが気象神社にお立ち寄りになります。気象神社で参拝された後、「照々みくじ」を引いて行かれました。



~靖國神社正式参拝・高御座見学~

日時：令和31年1月19日(日) 8:30~16:00 対象：氷川神社氏子地域の方、氷川神社関係者 会費：一人7,000円 (交通費、施設入場料、食事、保険含む) 内容：靖國神社 正式参拝 遊就館見学、靖國神社散策 靖国会館で昼食 高御座見学(東京国立博物館)



定員：80名 ※先着順にて締め切りさせていただきます お申込み、お問い合わせは以下までお願いします 氷川神社 ☎03-3314-4147 Email : kontani.daishin@koenji-hikawa.com

編集後記

例年は「七福神巡り」を開催してありますが、今回は諸事情(関東各地のお寺、神社が一般的な台風水害により受入が困難であること)あり、このような内容となりました。靖國神社で正式参拝できる機会は大変貴重です。また高御座は10月の天皇陛下御即位の儀式で天皇陛下が昇られたもので生で見られることは貴重な機会です。 ◆訂正とお詫び 社報162号で 下記奉納者名が漏れてましたので、ここに訂正しお詫び申し上げます。 P8 清酒2升 恵比寿クリニック 産後整体院 大変申し訳ありませんでした。



ひかわ164号をお送りしました。暑い夏を過ごしていかかと思えば、いつの間にか冬支度の季節となりました。あつという間に年末年始を迎えることになりました。新年の靖國神社正式参拝は靖國神社本殿に昇殿できる本場に貴重な経験です。本殿内はそこだけは都心とは思えない凛とした不思議な空間に入ることができます。是非、皆様のご参加をお待ち申し上げます。